

Rotary 国際ロータリー第 2530 地区 東北第一分区
福島南ロータリークラブ会報
 事務局連絡先 024-546-3793

第 34 回例会
 2021.3.24

会員 73 名中 47 名出席 64.38%	国際ロータリー会長	ホルガー・クナーク Holger Knaack
修正 51 人 69.86%	国際ロータリー第2530地区ガバナー	石黒 秀司
メイクアップ 4 名	福島南ロータリークラブ 会長	松崎 弘昭

標語「後から来る者の種火となって共に熱く燃えよう」

例会会場連絡先/クーラクーリアンテナパレス TEL 024-523-3811 毎週水曜日 12:30~

◆会長挨拶 松崎 弘昭 会長



先週の 20 日が今年の春分の日でありました。「鳥帰る墓穴を出づ」という時期になり、愈々心弾む桜前線がもうすぐ福島にやって来ます。本来なら知悉する友人と桜花の下で酒を楽しみたいものですが、今年は新型コロナのお蔭で叶はずがないようがあります。これもまた「春來草自生」というように、その時期がくれば新型コロナウイルスに翻弄されたことを肴にこの地の美味しいお酒を飲み交わすことになるのでしょうか。早くそのような日が来るように願うものであります。

さて、来週は、創立 50 周年記念日例会となります。日程を変更し、形を変え、規模も小さくすることになりましたが、我がクラブが 50 年目の大きな節目の年であることに変わりはありません。お世話になった多くの方々にお出で頂き、お酒を飲み交わし、お祝いが出来ないのが残念ですが、どのような意識でこの節目の時を迎えるかは、会員の皆様お一人おひとりの心の中の問題になるのです。そのような意味で、次週の創立記念日例会には、50 年という大きな節目を一人でも多くの会員の方に感じて頂ける例会にできれば有難いと思っています。

本日は、1 月に行う予定だった職業奉仕委員会企画の例会を今日に移動しての開催となります。職業奉仕と言えば、ロータリーの金看板と言われ、私たちは、ロータリーの例会をはじめ、様々な活動を通して奉仕の理念を学び、その学びを自分の職業に活かすということが求められているのだと思います。良く言われる「奉仕の理念」というものを分かり易く一言でいうと「他者への思いやり」であり、その実践ということになるのかも知れません。佐藤さんの言葉を借りれば、社会や職業において、一人ひとりが他人の立場になってものを考え、他人の役に立つような行動をする。そして、使う身になって物を作り、買う身になって物を売る。受ける身になってサービスをする。即ち、相手の身になって職業に励むことが「奉仕の理念の実践」ということになるのでしょう。企業の存続には、適正な利益というものが重要です。しかし、その活動が「奉仕の理念の実践」と考えれば、職業上得られる報酬は、「売上を上げよう」とか「儲けよう」と、利益を第一主義的に考えて取っていくのではなく、「奉仕の理念の実践」という結果として与えられるものであることが分かります。この後、お二人の会員から職業奉仕に困んだスピーチをして頂くこととなりますが、今、お話しした「奉仕の理念」ということを意識してお聴き頂ければありがたいと思います。

次回 3 月 31 日 (水) 創立 50 周年記念日例会プログラム

- | | |
|--------------------------|---------------|
| 1. 写真撮影 | 2. 開会点鐘 |
| 3. 国家斉唱 (君が代) | 4. ロータリーソング |
| 5. 四つのテスト | 6. 来訪者紹介・会長挨拶 |
| 7. 創立 50 周年記念例会プログラム | |
| 8. 功労者・歴代会長・幹事への表彰、記念品授与 | |
| 9. 未来に向けたメッセージ | 10. 閉会点鐘 |

【 例会 予定 】

- 4 月 7 日 (水) 家族観桜会・誕生祝い・各種表彰
 4 月 14 日 (水) ガバナー補佐訪問
【 地区・分区・その他関連行事 】
 4 月 4 日 (土) 2020-2021 年度オンライン地区大会
 4 月 9 日 (金) 東北第一分区第 6 回会長・幹事会
 4 月 11 日 (土) 地区大会特別研修セミナー (オンライン)

◆創立 50 周年記念日例会進行説明 総務委員会 大野 順道 委員長



3 月 31 日に開催される創立 50 周年記念日例会の進行について説明がありました。当日は国際ロータリー第 2530 地区 石黒秀司ガバナー、東京麹町 R C 須藤 仁会長よりオンラインにて祝辞を頂戴いたします。又、功労者、歴代会長、幹事への感謝状・記念品贈呈があります。会員の皆様は 11:30 会員集合、11:45 写真撮影がありますので時間をお間違えないようにお願いいたします。

◆クラブフォーラム 職業奉仕委員会 吉田 和義 委員長

職業奉仕委員会企画のクラブフォーラムが開催され、齋藤弘之会員、一條浩孝会員に「自社の未来戦略」についてスピーチを頂きました。



【有限会社 わくや 代表取締役 齋藤 弘之 会員】

事業内容は OA 機器販売と、サポート。主に会社・事務所で使われるパソコンやカラーコピー機、ビジネス電話機等の IT 機器と、事務機・印・書庫、金庫などの什器備品を販売です。モットーは、①きめ細やかで誠実な対応、②お客様それぞれのニーズに合った確かな対応、③コンプライアンスを重視し、信頼販売への対応です。お客様とわくやは Win Win の関係となり、お客様と共に未来を見据えることができるように、共存共生で福島の地場を生きていきます



【株式会社 アストラ 代表取締役 一條 浩孝 会員】

業務内容はフルーツ自動皮むき機の開発・製造・販売及びそのメンテナンス、消耗品販売です。アストラは剥皮機械メーカーとして「速く・美しく」という皮むきに対しての強いこだわりがあります。コロナの影響により営業手法を根本的に見直し SNS や WEB 有料配信を利用することで広範囲で効率的な営業を展開しています。営業範囲は国内だけではなく国外へも積極的に取組んでいます。その成果の一端として今年 1 月、アメリカ国防総省 (米軍) への納入機材として当社製品が正式に承認されました。アメリカだけではなく世界進出がアストラの未来戦略です。



「吉田和義委員長・会場風景」

